



この手から、この長崎から。

G7 NAGASAKI

Health Ministers' Meeting

長崎保健大臣会合

2023. 5.13-14 会場⇒ 出島メッセ長崎
G7 長崎保健大臣会合推進協議会

5月開催「G7長崎保健大臣会合」

政府系の国際会議としては長崎で初めての開催となる「G7長崎保健大臣会合」が、今年の5月に長崎市で開催されます。現在、地元長崎では、オール長崎で会合を成功に導くため、さまざまな取組を進めています。

G7長崎保健大臣会合

G7広島サミット（5月19日（金）～21日（日））の開催に伴い、関係閣僚会合の一つである保健大臣会合が、5月13日（土）から14日（日）の2日間、長崎市の出島メッセ長崎で開催されます。

このG7長崎保健大臣会合は、主要7か国及び欧州連合（EU）の保健担当大臣をはじめ、世界保健機関（WHO）や世界銀行など国際機関の関係者が参加し、「国際社会が直面する保健分野の課題」について話し合われます。

2022年にドイツで開催された会合では、世界的に流行した新型コロナウイルス感染症のパンデミックを克服するための対策を中心に議論されました。今年、長崎で開催される会合では、新型コロナウイルス感染症のパンデミック等を踏まえ、世界的な保健システムの構築と強化、それらを通じて、より公平かつ持続可能なユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（全ての人々が適切な保健医療サービスを負担可能な費用で受けられる状態）達成への取組などについて議論が交わされる予定です。

※G7サミット：フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ（議長国順）の7か国並びに欧州理事会議長及び欧州委員会委員長が参加し、毎年開催される国際会議です。会議では、各国の首脳が、世界経済、地域情勢、さまざまな地球規模の課題について意見交換を行います。今回は7回目の日本開催で、広島が会場となります。



長崎での開催とその意義

長崎は、日本の西洋医学教育の発祥の地であるとともに、「医学伝習所」を起源とする長崎大学では、国内唯一の熱帯医学研究所のほか、感染症研究施設「バイオセーフティーレベル（BSL）4」の稼働も準備され、最先端の感染症研究が進められるなど、世界の医療、公衆衛生分野の発展に貢献してきたことが、今回の会合の長崎開催につながったものと考えています。



会合の開催に当たって、各国要人をはじめ、関係者、メディアの方々をおもてなしの心でお迎えするとともに、歴史・文化、自然、食などの多彩な魅力や平和への思いを発信する機会にしたいと考えています。

今回の会合を成功へ導くことで、主要な国際会議の開催実績として蓄積されるとともに、国際会議などが開催できる魅力的な都市として国内外に認知されます。それにより、さらなる国際会議の受け入れにつながり、ひいては交流人口の拡大や経済活性化が見込まれます。

オール長崎で取組を推進

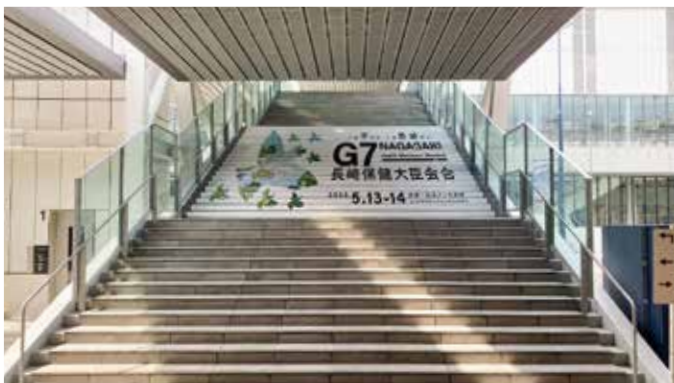
会合の開催に向けて、2022年11月に、行政・医療・保健衛生、産業経済、観光・宿泊、交通・

運輸、報道機関など幅広い分野の団体からなる「G7長崎保健大臣会合推進協議会」を立ち上げ、会合の開催準備を進めるとともに、県民・市民への会合の周知や歓迎機運の醸成などに取り組んでいます。

現在、J R長崎駅、長崎空港及び県・長崎市の庁舎にカウント

ダウンボードを設置しているほか、会場となる出島メッセ長崎の周辺やまちなかには、会合開催の広報デザイン（キービジュアル）を用いた階段ラッピング広告やバナーフラッグなどの掲示を行い、会合開催の周知を図り、おもてなし機運を高めています。

カウントダウンボード設置に



上.出島メッセ長崎の階段ラッピング広告／下.懸垂幕とバナーフラッグ



カウントダウンボード除幕式の様子



パネルディスカッションの様子



ながさき健康宣言



G7オリジナルカクテルとコースター

際して、長崎県庁で開催した除幕式では、地元・長崎市の「おとり幼稚園」の園児たちが元気なマーチングを披露し、華を添えていただきました。

会合100日前を迎えた2月5日(日)には、出島メッセ長崎で「G7長崎保健大臣会合100日前フォーラム」ながさき健康宣言——を開催しました。フォーラムでは、「ポストコロナ社会に向けて健康・医療課題を考える」を

テーマとした長崎大学の専門家や大石賢吾長崎県知事らによるパネルディスカッションのほか、長崎健康革命スペシャルサポーター大久保嘉人さんのトークショーや、県の健康づくりの取組紹介があり、最後にフォーラムの内容や本県が抱える「健康増進」「医療的ケア」「医療ICT化」の3つの課題を踏まえた「ながさき健康宣言」を発出しました。

また、個人や企業等が会合を

自主的に応援する取組「G7ながさきアクション」では、皆さまからさまざまな企画が寄せられ、会合の開催を一緒になって盛り上げていただいています。

このうち、長崎市内のBAR 15店舗では、G7各国をイメージしたオリジナルカクテルを企画し、地元の建設会社が制作したオリジナルコースターとともに提供する取組を行っています。



G7スペシャルランチ「コック・オ・ヴァン(鶏肉の赤ワイン煮)」／フランス料理

その他、長崎県庁レストラン「シェ・デジマ」では、G7各国にちなんだ食材を用いたスペシャルランチ(各7回、限定100食)が3月15日から4月26日までの毎週水曜日、週替わりで提供され、多くの方に楽しんでいただいています。

会合開催まで限られた時間ではありますが、引き続き、会合の主催者である厚生労働省をはじめ、警察などの関係機関とも

一層連携を図りながら、開催地長崎として万全の体制を整えていきます。

G7スペシャルランチ

	提供日	国名	名称
第1回	3月15日	フランス 	コック・オ・ヴァン
第2回	3月22日	アメリカ 	ジャンバラヤ
第3回	3月29日	イギリス 	フィッシュ アンド チップス
第4回	4月 5日	ドイツ 	ポーク シュニッツェル サワークラウト添え
第5回	4月12日	日本 	白身魚の塩麹焼き
第6回	4月19日	イタリア 	ポークのインボルティーニ・ミント風味
第7回	4月26日	カナダ 	豚ソテー・メープルマスタードソース

お問い合わせ先

G7長崎保健大臣会合推進協議会
TEL.095-895-2091

会合に関する最新情報を協議会のウェブサイトやSNS (Instagram・Twitter) で発信していますので、ぜひご覧ください。

